



企画・添乗ガイド
みずさわ 真実と
水澤 史

イベリア半島最南のシエラネバダ山脈と カナリア諸島が誇るスペイン最高峰テイデ山に迫る スペイントレッキングの旅10日間

スペイン・イベリア半島のアンダルシア州最南端に位置するシエラネバダ山脈は、グラナダ県とアルメリア県に裾野を分ける3,000m級の広大な山塊です。スペイン本土では最高峰のムラセン山(3,480m)をはじめ、ベレット山(3,393m)、アルカサパ山(3,371m)を中心に万年雪で覆われた美しい山容が魅力です。シエラネバダ山脈を多方向からアプローチすると変化に富んだ景観を満喫するトレッキングへご案内します。また、ツアー後半はカナリア諸島のテネリフェ島に移動して、テイデ国立公園内に聳えるスペイン最高峰テイデ山(3,718m)山頂を目指すトレッキングへご案内します。氷河を纏った雄大なテイデ山からの景観は眼下に大西洋を見おろす大パノラマと火山帯に点在する広大なカルデラ迫力ある景観と出会うことができます。シエラネバダ、カナリア諸島ともにこの地域に生息する固有種の高山植物を発見したり、トレッキングの合間に点在する観光スポットにも立ち寄りスペインの山旅の奥深い魅力を存分に体験いただけます。

成田発	中部・関空発	日程
¥558,000	¥568,000	7/3(日)~7/12(火)
¥538,000	¥548,000	9/16(金)~9/25(日)

日程	内容	食事・宿泊地
1日目	午後または夜：成田・羽田・中部・関空発→マドリッドへ。	機内泊 □☑→
2日目	昼：マドリッド空港着、午後→グラナダへ 夕刻：グラナダ空港着、着後専用車でシエラネバダへ移動。	シエラネバダ泊 朝☑夕
3日目	シエラネバダスキー場からアクセスできる展望トレッキングへご案内します。 <歩行約3時間半・標高差約300m> 終了後はグラナダ観光へご案内します。	シエラネバダ泊 朝☑夕
4日目	専用車でコルラード・セビージャへ、シエラネバダ山脈でも絶景を誇るトレヴェンケビーク(2,079m)へのトレッキングへご案内します。 <歩行約5時間・標高差約660m>	シエラネバダ泊 朝☑夕
5日目	専用車で国立公園事務所へ、スペイン本土最高峰ムラセン山(3,480m)の北壁と点在する湖水を望む周回トレッキングへご案内します。 <歩行約6時間30分・標高差約940m>	シエラネバダ泊 朝☑夕
6日目	朝：グラナダ発、グラナダ空港へ 午前：グラナダ空港発→マドリッドへ 午後：マドリッド空港発→テネリフェ空港へ 夕刻：テネリフェ空港着、着後テイデ公園へ移動	サンタ・クルス泊 朝☑夕
7日目	専用車でケーブルカー駅へ、山頂駅(3,555m)からスペイン領最高峰のテイデ山頂(3,718m)へのトレッキングへご案内します。 <歩行約4時間・標高差約170m>	サンタ・クルス泊 朝☑夕
8日目	午前：テネリフェ島の観光スポットをご案内します。 午後：テネリフェ空港発→マドリッドへ 夕刻：マドリッド空港着、着後ホテルへご案内します。夜はフラメンコショーへご案内します。(オプションツアーとなります) ※7日目の天候が悪い場合はテイデ山トレッキングの予備日となります。	マドリッド泊 朝☑夕
9日目	午前または午後：マドリッド発→成田・中部・関空へ(途中降機地あり)	機中泊 朝☑→
10日目	午後または夕刻：成田・中部・関空着	→☑☑

※日程表に記載したハイキングコースや日中の行動は天候やトレイルのコンディション等により変更となる場合があります。

食事▶朝8回・昼0回・夕8回 最少催行人員▶6名、募集人員10名
利用予定航空会社▶イベリアスペイン航空、エミレーツ航空、エティハド航空、日本航空
利用予定ホテル▶GHMマナチュェリ、ケニア(シエラネバダ)、カナダス・デル・テイデパドール(テネリフェ島)ヒルトンマドリッド(マドリッド空港)

※燃油サーチャージ目安は2022年3月現在は¥39,200~¥45,200
※1人部屋追加料金は¥72,000(ツインのシングルユース)です。
※日本各地からの国内線が特別料金(片道¥10,000~)にて利用可能です。
※ビジネスクラスは特別料金(往復¥350,000~)、プレミアムエコノミークラスは特別料金(往復¥140,000~)利用可能です。ご希望のお客様はお問合せください。
※今シーズン限定で大阪・中部~成田・羽田間の国内線が無料です。(エコノミークラスのみ)



お申込みの際に必ずお読みください。

お申込みからご出発まで

- お申し込み**
まずお電話で空き状況をご確認の上、ご予約ください。その際、必ずパスポートと同じ名前でお申込みください(特にハネムーンでご参加のお客様)。予約確認書が到着後、7日以内に旅行参加申込書を郵送、申込金お1人様5万円をお支払いください。旅行参加申込書と申込金を当社が受理した時点でご旅行契約の成約となり、ホテルほか現地手配を開始します。
※銀行振込手数料はいずれもお客様のご負担となります。
※クレジットカード決済でのお支払いも承ります。
- 書類の送付**
申込書、申込金の到着確認後、出発の約45日前に残金の請求書、他旅行の補正ご案内等の書類をお送りいたします。
- 渡航手続き**
既にパスポートをお持ちの方も残存期間(出国時+3カ月以上)をご確認ください。海外旅行傷害保険のご加入の方はお早めに、遅くともご出発の2週間前までに申込書を当社までお送りください。
- 残金のお支払**
請求書に記載された期日までに、残金を銀行振り込みにてお支払いください。
- 最終確定書類送付**
ご出発の約2週間前までに、最終の日程集合案内等を含む資料一式を送付いたします。
- ご出発**
指定の集合場所、時刻にご集合ください。パスポートをお忘れなく。

募集型企画旅行条件(要約)

この旅行は(株)フェロートラベル(東京都渋谷区道玄坂2-16-8・観光庁長官登録旅行業664号)、(以下「当社」)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。募集型企画旅行契約の内容・条件についての詳細は別紙条件書、最終日程表及び当社募集型企画旅行約款によります。

- 旅行代金に含まれるもの
利用交通機関の運賃、宿泊料金(2名1室利用)、食料料金、3辺(縦・横・高さ)の和が158cm以内かつ23kg以内の荷物2個、ビジネスクラスは3辺(縦・横・高さ)の和が158cm以内かつ32kg以内の荷物2個。
- 旅行代金に含まれないもの
超過手荷物料金、クリーニング代、電話代、飲物代、その他個人的性質の諸費用、渡航手続関係費用、運送機関の譲り付加運賃、ハイキング時の定期路線バスやロープウェイなど山岳交通機関の料金。
- 旅行代金のお支払い及び取消料
代金のお支払い：旅行出発の前日から起算して通常45日前までにお支払いいただけます。

取消料：お客様の都合でご旅行を取り消される場合のキャンセル料は以下の通りです。

旅行契約の解除期日	取消料
繁忙期(7/20~8/31) 旅行開始日の前日より起算して40日前から31日前まで	旅行代金の10%
旅行開始日の前日より起算して30日前から3日前まで	旅行代金の20%
旅行開始日の2日前から当日まで	旅行代金の50%
旅行開始後及び無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

※以上の旅行条件は2022年3月1日を基準としております。その他詳細につきましては別紙旅行条件書をお読みください。

■国内線ご利用のお客様へ
日本各地からの国内線が特別料金(片道¥10,000~)にて利用可能です。ビジネスクラスは特別料金(往復¥350,000~)にて利用可能です。お取りできる便には制限があります。また、乗継時間によっては、前泊・後泊が必要な場合もあります。その際の費用は、お客様負担となります。羽田~成田間の移動が必要になる場合の交通費はお客様負担となります。その他の空港から乗継ご希望のお客様はお問い合わせください。

■燃油サーチャージについて
ご旅行代金には各航空会社による燃油サーチャージ(燃油付加運賃)は含まれておりません。出発日や利用航空会社により必要となる場合がありますので、ご旅行代金と合わせてお支払いください。詳しくは、お問い合わせください。料金はツアー申込み時にスタッフがご案内いたします。

■各国の感染状況など航空会社運航日の変動となる場合はツアー日程や行動内容を一部変更してご案内します。

■ハイキングツアーの催行決定について
アルプスウェイでは外務省発表の渡航レベル2以下の場合にツアー催行決定とします。厚生労働省の水際対策、現地の駐在員・取引関係者からの情報をもとに、ご出発の45日前を目途に催行判断をしてお申込のお客様にご案内します。

アルプスウェイのホームページはこちら



最新情報を毎月配信中のメールマガジン「Fガゼット」をぜひ登録ください。こちらのQRコードからご一読いただけます。



旅行企画・実施：株式会社 フェロートラベル FELLOW TRAVEL

観光庁長官登録旅行業第664号
社団法人日本旅行協会(JATA)会員
東京本社 大阪支店

Tel. (03)5489-9541
Fax. (03)5489-6300
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂2-16-8
ビジネスウィップ渋谷ビル5F
e-mail info@fellow-travel.co.jp

Tel. (06)6335-9126
Fax. (06)6352-8001
〒530-0044 大阪市北区東天満1-11-15
若杉グランドビル別館11F
e-mail osaka@fellow-travel.co.jp

営業時間：月・火・水・金曜10時~16時
木・土・日曜・祝日は休業



総合旅行業務取扱管理者：水澤史(東京本社)・足立真子(大阪支店)
●総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し担当者からの説明にご不満な点があれば、ご連絡なく上記の取扱管理者にお尋ね下さい。

アルプスウェイ 2022年6月~9月

FELLOW TRAVEL

ヨーロッパハイキング



ドロミテ
南チロル
フレンチアルプス
ピレネー
スペイン アンダルシア&カナリア諸島

スタッフこだわりスイスハイキングの旅 ALPS WAY. We Love Swiss



スイス東部サルドーナ山塊、アレッチ氷河、ツェルマット、ウェンゲンの
ロングトレイルをじっくりと歩く11日間
アンデルマット・グリムゼル峠・マイリンゲン 10日間
中央スイスとブリエンツ 8日間
アーデルボーデン・カンドルシュテーク 8日間



Dolomiti ドロミテ Italy



South Tyrol 南チロル Italy, Austria



ピッツボエ登頂とドロミテ絶景ルート歩く ドロミテサークル・ハイキング 12日間

その山塊の美しさが認められ2009年7月に世界遺産に登録されたドロミテ山群。今は誰もが知る人気のハイキングエリアとなりました。カルストが侵食され氷河に削られた断崖絶壁が特徴的な壮大なドロミテの景観、数々の名峰。一筆書きで描くように点在する名峰をつなげながら、たっぶりとその魅力に迫るハイキングへご案内します。

前半は西の玄関口ファッサ渓谷に滞在。ドロミテ最高峰マルモラーダを西側から望みつつ、西を代表するラテマール、カティナツツォの山塊をぐるりと周回します。カティナツツォ山群や名峰シリアル、サツソルンゴに囲まれ、穏やかなドロミテの表情を見せるシウージ高原へはサツソピアット南側を回り込んでアクセスします。岩峰群の裾野に広がる緑豊かな牧草田、草を食む牛たち、その先に続くお花畑。岩峰群がフォーカスされがちですが、山麓に広がるのどかな風景は意外性もあり、ドロミテをさらに印象深くなる景色です。シウージ高原だけでなく、どの名峰の山麓でも牧歌的な景色が楽しめるのがドロミテの魅力の一つ、ぜひお気に入りの風景をベストショットに収めてください。シウージ高原直下のオルティゼイはガルディナ渓谷が抱く小さな村。北側のガイスラー山群も脳裏に焼き付けた後は、ガルディナ峠側からセラ山北側に迫ります。

旅のハイライトはドロミテ中心部に鎮座するセラ山群の最高地点、ピッツボエ(3152m)登頂です。挑戦しやすいサッス・ポルドイからの往復ルートを利用、達成感と共に山頂からさそぎるもののないパノラマ展望を満喫します。ドロミテ最高峰マルモラーダの氷河を眺めて歩く絶景ルートの後は、いよいよ東の玄関口コルチナ・ダンベツツォです。2026年冬季オリンピック開催地とますます進化を遂げるコルチナを基点に、熱い雰囲気を感じながら、トファアーナやクリスタッポの名峰と出会い、人気No.1のトレチーメ周遊ハイキングで旅を締めくくります。

ドロミテには歩きたいコースが数多くありコース設定に困るぐらいですが、今シーズンは、西側から東側まで一度に名峰とハイキングを楽しんでいただく12日間の設定です。



ピッツボエを目指す



トレチーメ

成田発	中部・関空発	日程
¥528,000	¥538,000	7/8(金)~7/19(火)
¥532,000	¥542,000	8/26(金)~9/6(火)

日程	内容	宿泊地・食事
1	午前・午後:羽田・成田・中部・関空発→ベニスへ(途中降機地あり) 夜・深夜:ベニス着。専用車にてヴィーゴディファッサへ移動します。 深夜:ヴィーゴディファッサ着後ホテルへご案内します。 ※到着日は軽食です。	ヴィーゴディファッサ泊 → → ☑
2	終日:ファッサ周辺ハイキング。 プレダツォからゴンドラとリフトを乗り継いでフェウド小屋へ。ラテマール西側を縦走するパノラマハイキングでオベルホルツトに向かいます。オベレッゲンへ下山後、専用車にてカレッツァ湖を経由してヴィーゴディファッサへ戻ります。【歩行:約3時間 標高差:登り約150m 下り約250m】	ヴィーゴディファッサ泊 朝 ☑タ
3	終日:ファッサ周辺ハイキング。 ノーヴァレヴァンテからリフトを乗り継いでローゼンガルテン小屋へ。カティナツツォ山塊の南側を回り込み、ラテマールや眼下にファッサ渓谷を見渡しながらチャンペディエまで歩きます。その後ロープウェイにてファッサへ下山。【歩行:約4時間 標高差:登り約150m 下り約400m】	ヴィーゴディファッサ泊 朝 ☑タ
4	朝、ヴィーゴディファッサを出発、カンピテッロからロープウェイでコロロデラ展望台へ上がりハイキングスタート。サツソピアットを南から回り込み、開放感あふれるシウジ高原のパノラマハイキングを楽しみます。最後はゴンドラでオルティゼイへ下山。【歩行:約5時間 標高差:登り約200m 下り約450m】	オルティゼイ泊 朝 ☑タ
5	終日:ガルディナ渓谷周辺ハイキング。 コルライザー展望台からフィレンツェ小屋を経由、ガイスラー直下の道を歩き、セチューダ方面へ向かいます。中間駅またはレシエザからガイスラー北側を望むプログレス小屋へ回り込み、ガルディナ谷とフネス谷の両側からのガイスラー展望を満喫しケーブルで下ります。【歩行:約5時間 標高差:登り約400m 下り約400m】	オルティゼイ泊 朝 ☑タ
6	朝、オルティゼイを専用車にて出発、ガルディナ峠へ移動しハイキングスタート。ジミー小屋を経由、チャンベイの峠までアルタヴィア・ドロミテのルートを歩きます。ガイスラー山群を遠望するパノラマが広がります。峠からはエーデルワイス小屋を経由して下山し、その後、専用車にてポルドイ峠へ移動します。【歩行:約4.5時間 標高差:登り約450m 下り約1050m】	ポルドイ峠泊 朝 ☑タ
7	朝、ロープウェイでサッス・ポルドイへ上がり、ハイキングスタート。セラ山群の最高地点、ピッツボエを目指して往復登頂ハイキングに挑戦します。【歩行:約5時間 標高差:登り約300m 下り約300m】	ポルドイ峠泊 朝 ☑タ
8	朝、ポルドイ峠を出発、右手に氷河を抱くマルモラーダを見渡す展望抜群のルートをフェダイア湖まで下るハイキングを楽しみます。【歩行:約3時間 標高差:登り約240m 下り約400m】 フェダイア湖着後、立ち乗りリフトでマルモラーダ中腹のフィアッコーニ小屋へ。目の前に迫るマルモラーダ氷河や、セラ、サツソルンゴなど名峰を一度に見渡した後は、専用車にてコルチナ・ダンベツツォへ移動します。	コルチナ・ダンベツツォ泊 朝 ☑タ
9	終日:コルチナ周辺ハイキング。 午後はロープウェイにてラガツォイ展望台へ。パノラマ展望を満喫した後は、トファアーナ・ディ・ローゼスに向かって、聳え立つ岩壁直下の高度感ある絶景ルートをディボナ小屋まで歩きます。【歩行:約4.5時間 標高差:登り約100m 下り約400m】	コルチナ・ダンベツツォ泊 朝 ☑タ
10	終日:コルチナ周辺ハイキング。 専用車にてミズリーナ湖を経由しアウロンツォ小屋へ。ドロミテNo.1の人気を誇るトレチーメ周遊ハイキングで旅を締めくくります。【歩行:約4.5時間、標高差:登り約150m 下り約150m】	コルチナ・ダンベツツォ泊 朝 ☑タ
11	朝:コルチナ・ダンベツツォ出発、専用車にてベニス空港へ移動。 午前:ベニス発→羽田・成田・中部・関空へ。(途中降機地あり)	機中泊 朝 ☑タ
12	朝・午前:羽田・成田・中部・関空着	→ ☑ ☑

募集人員:10名限定 最少催行人員:6名

食事:朝食10回、昼0回、夕食9回(到着日は軽食となります)
利用航空会社:スイス・インターナショナル・エアラインズ、ルフトハンザドイツ航空、オーストリア航空、フィンランド航空
利用予定ホテル:アルペンホテル・コロナ、ドラシーラ(ヴィーゴディファッサ)、ドロミテマドンナ、マリア、ヘル(オルティゼイ)、サヴォイア山岳ホテル(ポルドイ峠)、トリエステ、ボンテキエーザ(コルチナ・ダンベツツォ)
※現地到着時のベニス空港から、最終日のベニス空港までアルプスウェイスタッフが添乗兼ガイドで同行します。※成田空港発着が羽田空港発着となる場合があります。
※左記は2人部屋を2名様で利用する場合の1名様料金です。
※燃油サーチャージが別途かかります(目安:2022年3月現在 ¥39,200~¥45,200)
※1人部屋追加料金は ¥60,000(シングルルーム)、¥90,000(ツインのシングルユース)です。通常シングルルームはシャワーのみとなります。部屋数に限りがあるためご案内できない場合もございます。
※ツインルーム 利用時でもホテルによってはシャワーのみとなる場合があります。
※日本各地からの国内線が特別料金(片道¥10,000~)にて利用可能です。
※ビジネスクラスは特別料金(往復¥350,000~)、プレミアムエコノミークラスは特別料金(往復¥140,000~)利用可能です。ご希望のお客様はお問合せください。
※日程表に記載したハイキングコースや日中の行動は、天候、残雪、ルート・コンディションなどにより変更となる場合があります。ハイキング時の山岳交通費はご旅行代金に含まれます。
※含まれていないお食事(昼・夕)は同行スタッフが実費(目安合計:約140ユーロ)にてご案内します。

今シーズン限定で大阪・中部~成田・羽田間の国内線が無料です。(エコノミークラスのみ)

南チロル屈指の名峰オルトレス、チェバダーレ、グランゼブルを訪ね歩く 壮大な氷河とパノラマロングトレイルの旅10日間

イタリアのロンバルディア州、トレンティーノ・アルトアディジェ州そして周辺のアオストリア、スイス国境に近く聳える4,000m級のオルトレス山塊と南チロルの山岳風景が広がります。かつてはオーストリア領であった南チロル地方は、戦後イタリアに帰属されましたが、オルトレス山塊の南側ではドイツ語圏の文化、歴史が色濃く残っています。オルトレス(3,905m)を筆頭にグランゼブル(3,859m)、モンテ・チェヴェダーレ(3,769m)など氷河を頂く高山の、この地域でしか出会えない風景に迫ります。ロンバルディア州のボルミオ方面からは、カサッティ小屋(3,269m)に滞在し南、西側からのオルトレス山系の絶景を存分に南チロル地方まで360度の絶景を満喫します。後半はヴァル・ディ・ソルダから最も美しい西、北斜面からのオルトレス山系の大パノラマを存分に堪能します。また、冬には雪で閉ざされてしまうイタリアからスイス、オーストリアへと結ぶウンブライル峠(2,503m)、ステルヴィオ峠(2,757m)など風向明媚な峠からの絶景トレッキングルートを行けるのも感動ものです。そして南側のソルダ渓谷からマルテッロ渓谷経由でヴェノスタ渓谷までの縦走トレッキングへ。オーストリア国境に聳えるヴァレ・シュナーレスの氷河をはじめチロルのピークを眺めながらツアーを締めくくることができます。他のヨーロッパアルプスのそれとは一味違った氷河、稜線、草原、湖水そして地元の暮らしぶりに迫る風景をじっくりとご体験いただけます。



カサッティ小屋



コストン小屋とグランゼブル

成田発	中部・関空発	日程
¥488,000	¥498,000	7/6(水)~7/15(金)
¥492,000	¥502,000	9/7(水)~9/16(金)

日程	内容	宿泊地・食事
1	午前:羽田または成田・中部・関空 ミラノへ(途中降機地あり) 夕刻:ミラノ空港着 係員がお出迎えし専用車にてボルミオへご案内します。 夜:ボルミオ着 係員がホテルへご案内いたします。	ボルミオ泊 → → ☑
2	ボルミオ滞在 アルタヴァルテリーナ周辺の展望トレッキングへご案内します。専用車でヴァル・フォルニエ、フォルニエ氷河に迫る絶景の周回コースのハイグレイシャートレイルへご案内します。【歩行:約5時間、歩行標高差:登り約480m 下り約480m】	ボルミオ泊 朝 ☑タ
3	専用車 でヴァル・ファルヴァを経由ヴァル・ディ・チェデックへ。ジープを利用してチェデック湖まで移動します。モンテ・チェヴェダーレ(3,769m)、チーマ・ソルダ(3,376m)を眺めながらカサッティ小屋(3,269m)を経由してチーマ・ソルダの山頂に登頂します。北側はソルダ方面の大氷河に覆われた景観が広がります。天候に恵まれれば 夕景、星空、朝焼けを楽しむことができます。※1泊分の荷物だけザックに入れてトレッキングとなります。【歩行:約2時間 歩行標高差:登り約300m 下り約300m】	カサッティ小屋泊 朝 ☑タ
4	朝:朝食後、ピッツイーニ小屋経由、ゼブル峠(3,010m)を越えてベッタレリ小屋(2,878m)へご案内します。名峰モンテ・ゼブル(3,535m)直下に迫ります。午後はファルヴァ渓谷を歩きながらヴァル・ファルヴァへ下山します。専用車でボルミオまで戻ります。【歩行:約8時間 歩行標高差:登り約300m 下り約1,000m】	ボルミオ泊 朝 ☑タ
5	朝:チェックアウト後、専用車でステルヴィオ峠(2,758m)へご案内します。オルトレス山系を西側から眺めながらトラフォイまでのパノラマトレッキングへご案内いたします。トラフォイの山頂駅からロープウェイで下山します。【歩行:約3時間 歩行標高差:登り約100m 下り約650m】 夕刻:係員がトラフォイのホテルへご案内します。	トラフォイ泊 朝 ☑タ
6	朝:トラフォイからオルトレスの西側山頂に迫りながら、ソルダ渓谷との分岐になるステイエルベルグ経由でラガンダ(ソルダ)まで縦走します。夕刻:係員がソルダのホテルへご案内します。【歩行:約7時間 歩行標高差:登り約750m 下り約750m】	ソルダ泊 朝 ☑タ
7	ソルダ渓谷滞 在 ソルダ渓谷、ヴェノスタ渓谷周辺の展望トレッキングへご案内します。オルトレス山系の北側からの景観とチロルのエッツターラーアルペン、シュナルツターールの絶景をお楽しみください。ソルダ〜ヒンターグラットヒュッテ〜ランゲンシュタイン〜ソルダの周回ロングトレイルへご案内します。【歩行:約5時間 歩行標高差:登り約800m 下り約800m】	ソルダ泊 朝 ☑タ
8	ソルダからチェッタミラノ小屋(2,581m)小屋へゴンドラで上がります。チーマヴェルターナ(3,545m)、ラーザー氷河とオルトレス山系の氷河を見上げながら東側のヴァレ・マルテッロ経由で広大なヴェノスタ渓谷までのパノラマトレッキングをご案内します。終了後は専用車でソルダへ戻ります。【歩行:約4.5時間 歩行標高差:登り約550m 下り約700m】	ソルダ泊 朝 ☑タ
9	早朝:ソルダ発 専用車 にて途中、レイジア湖畔経由でインスブルックまたはチューリッヒまたはミラノへ 午前:インスブルックまたはチューリッヒまたはミラノ空港発 羽田または成田・中部・関空の各空港へ	機中泊 朝 ☑タ
10	午前:羽田または成田・中部・関空着	→ ☑ ☑

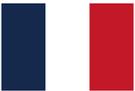
募集人員:10名限定 最少催行人員:6名

食事:朝食8回、昼0回、夕食7回(到着日は軽食となります)
利用航空会社:スイス・インターナショナル・エアラインズ、ルフトハンザドイツ航空、オーストリア航空、フィンランド航空
利用予定ホテル:ホテルバレス、サンロレンツォ(ボルミオ)、カサッティ小屋(チェヴェダーレ峠)、ペラヴィスタ(トラフォイ)、ホテルゼブル、ホテルユリス(ソルダ)
※現地到着時のミラノ空港から帰国時のインスブルックまたはチューリッヒまたはミラノ空港まで、アルプスウェイスタッフが添乗及びガイドいたします。
※左記は2人部屋を2名様で利用する場合の1名様料金です。
※成田発着が羽田発着となる場合があります。
※燃油サーチャージが別途かかります(目安:2022年3月現在 ¥39,200~¥45,200)
※1人部屋追加料金は ¥50,000(シングルルーム)、¥72,000(ツインのシングルユース)です。通常シングルルームはシャワーのみとなります。部屋数に限りがあるためご案内できない場合もございます。
※ツインルーム 利用時でもホテルによってはシャワーのみとなる場合があります。※日本各地からの国内線が特別料金(片道¥10,000~)にて利用可能です。
※ビジネスクラスは特別料金(往復¥350,000~)、プレミアムエコノミークラスは特別料金(往復¥140,000~)利用可能です。ご希望のお客様はお問合せください。
※日程表に記載したハイキングコースや日中の行動は、天候、残雪、ルート・コンディションなどにより変更となる場合があります。従って行動時の山岳交通機関の交通費は旅行代金に含まれず現地実費購入します(目安:約200ユーロ)。
※含まれていないお食事(昼・夕)は同行スタッフが実費(目安合計:約140ユーロ)にてご案内します。
※現地空港到着時・出発時に待機時間が長くなる場合があります。

今シーズン限定で大阪・中部~成田・羽田間の国内線が無料です。(エコノミークラスのみ)

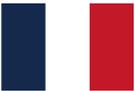


French Alps フレンチアルプス France



Pyrenées

ピレネー
France, Spain



ヴァノワーズ国立公園とエクラン国立公園 2大国立公園を歩く フレンチアルプスハイキングの旅 11日間

フランス国内に点在する10か所の国立公園で、日本ではまだそれほど知名度は高くないものの、フランスでは非常に人気の高い山岳エリア、ヴァノワーズ国立公園（サヴォア県）とエクラン国立公園（イゼール県、オートアルプ県）。イタリアンアルプスのピエモンテ州やヴァッレアオスタ州と隣接しながら南北に連なる2つの国立公園で名峰に望むハイキングコースをじっくりと歩きます。移動途中には氷河を頂くシミ・デ・キャロン展望台やガリビエ峠を越えるルートも利用。峠から目にする風景はハイキングで出会う風景と共に心に刻まれるプラスアルファの旅を演出します。



ヨーロッパアルプス最南端の4,000m峰を抱くエクラン国立公園 グランドジョラス (4,208m) に次ぐヨーロッパアルプス高峰でエクラン国立公園の最高峰パール・デ・ゼ克蘭 (4,102m)。主峰エクランを取り囲むように聳えるのは、天空を突くように鋭く上がった形が美しいラ・メイジュ峰 (3,983m)、主峰エクランのすぐ南側で存在感たっぷりの雄姿を見せるモン・ペルヴー (3,943m)、風格ある姿が印象的なエイルフロワド (3,954m)。氷河を抱く数々の名峰が一堂に集う風景は、ここでしか目にするのではない特別な山岳展望を生み出します。ラ・メイジュ直下のラ・グラールヴや、世界遺産に登録されたブリアンソンにほど近いセール・シュヴァリエなど、小さいながらも雰囲気のある村に滞在。エクラン山塊の壮大で迫力あるダイナミックな山岳展望を様々な角度から出会うハイキングを楽しみます。ラ・グラールヴから延びるゴンドラを利用してラ・メイジュ峰と氷河に迫る展望台観光も旅を盛り上げる楽しみの一つです。お花畑とラ・メイジュ峰が見渡せるプラトー・ダンバリ高原を谷の対岸に眺める場所でもあり、山上湖ラック・ゴレオン、グラシエブラン小屋 などハイキングで訪れる絶景ポイントと共に、いつまでも佇んでいたい、そんな風景と出会えるのがエクラン国立公園の魅力です。



成田発	中部・関空発	日程
¥532,000	¥542,000	7/12(火)～7/22(金)
¥546,000	¥556,000	8/23(火)～9/2(金)

日程	内容	宿泊地・食事
1	午前：成田・羽田・中部・関空発ジュネーブへ（途中降機あり） 夕刻：ジュネーブ着。アルプスウェイスタッフが空港でお出迎えし、専用車にてプラローニャン・ラ・ヴァノワーズへ移動します。 夜・深夜：ホテルへご案内します。 ※到着日は軽夕食です。	プラローニャン・ラ・ヴァノワーズ泊 → → 区
2	終日：プラローニャン・ラ・ヴァノワーズ滞在。ヴァノワーズ国立公園で人気の高いバルメッテ小屋からコル・ドゥ・ヴァノワーズへのハイキング。山上湖ヴァッシュ湖を石の道で渡り名峰グラン・カッセを正面に捉える迫力満点の絶景コースです。【歩行：約5時間 標高差：登り約500m 下り約500m】 プラローニャン・ラ・ヴァノワーズ泊 朝 区タ	
3	終日：プラローニャン・ラ・ヴァノワーズ山塊の全容を眺める山上湖ラックブランへのハイキング。ドロン川の水源となっている氷河群、変化に富んだ景観のエギュイー・デュ・ペクレ、ジェフロール氷河、ジュネビー氷河などが視界に飛び込んできます。 【歩行：約6.5時間 歩行標高差：登り約750m 下り約750m】 プラローニャン・ラ・ヴァノワーズ泊 朝 区タ	
4	朝：ホテルを出発、専用車でヴァルトランスへ移動します。 午前：ヴァルトランス着 ヴァルトランスのフォーレイクス周回トレイルへご案内します。 【歩行：約4時間30分 歩行標高差：登り約650m 下り約350m】 午後：ゴンドラで氷河を頂くシミ・デ・キャロン (3220m) 展望台へ上がります。モンブラン山群、エクラン山群を遠望する景観をお楽しみ下さい。 タランタイズヴァレーからモリエヌヴァレーのオレール方面へゴンドラで移動します。 午後：オレール発 専用車でサンミッシェル・デ・モリエヌ経由でガリヴィエ峠を越えてラ・グラープへ 夕刻：ラ・グラープ着 ホテルへご案内します。	ラ・グラールヴ泊 朝 区タ
5	終日：ラグラールヴ滞在。高台のシャツルの集落、登山口へ。鋭いラメイジュ峰を北側から間近に望むダンバリ高原の絶景ハイキングコースへご案内します。体力に応じて山上湖ラック・レリールやラック・ノワールも目指して周遊します。 【歩行：約6.5時間 歩行標高差：登り約650m 下り約650m】 ラ・グラールヴ泊 朝 区タ	
6	終日：ラグラールヴ滞在。高台のレズィエール集落、登山口へ。川沿いからジグザグの道を登り詰め、鋭いラメイジュ峰やエギュ・ダルブとゴレオン湖が織り成す印象的な風景との出会いをもとめて、山上に佇む湖ラック・ゴレオンを目指す往復ハイキングを楽しみます。 【歩行：約5時間 歩行標高差：登り約650m 下り約650m】 セール・シュヴァリエ泊 朝 区タ	
7	朝：ホテルを出発。ラグラールヴから伸びるゴンドラを利用して展望台 (3,200m) へラメイジュ峰が目の前に迫り氷河に最も近づく瞬間です。展望をたっぷり楽しんで後は、ロータレ峠からラメイジュ東側を望む軽ハイキング。世界遺産ブリアンソンの町散策後、ブリアンソン近郊の町セール・シュヴァリエへ移動します。 【歩行：約1時間歩行標高差：登り約100m下り約100m】 セール・シュヴァリエ泊 朝 区タ	
8	終日：セール・シュヴァリエ滞在。ブリアンソンからゴンドラを利用してプロレレ展望台へ。ピック・ドゥ・ガリビエ、オウザン、ヴァノワーズ、エクランなど各山群の絶景をお楽しみながらセール・シュヴァリエの展望台 (2,491m) へのハイキング。 【歩行：約2.5時間 歩行標高差：登り約200m 下り約200m】 セール・シュヴァリエ泊 朝 区タ	
9	終日：セール・シュヴァリエ滞在。専用車でエイルフロワド村の登山口・セザンヌ小屋へ。エクラン主峰パール・デ・ゼ克蘭 (4,102m) 東側のグラシエ・ノワール (氷河) やグラシエ・ブラン (氷河) を見渡す絶景ポイント、グラシエ・ブラン小屋を目指すハイキング。 【歩行：約6.5時間 歩行標高差：登り約700m 下り約700m】 セール・シュヴァリエ泊 朝 区タ	
10	朝：セール・シュヴァリエから専用車でミラノ空港へ。 午前：ミラノ発⇒成田・中部・関空へ。（途中降機地あり）	機中泊 朝 区→
11	朝・午前：羽田・成田・中部・関空着	→ 区 区

募集人員:10名限定 最少催行人員:6名

食事：朝9回、昼0回、夕9回
利用航空会社：ルフトハンザドイツ航空、スイス・インターナショナル・エアラインズ、フィンランド航空、エールフランス航空
利用予定ホテル：ラ・ヴァノワーズ、レ・ゼレーユ（プラローニャン・ラ・ヴァノワーズ）、カスティラン（ラ・グラープ）、モン・タボール、グランエギュイユ（セール・シュヴァリエ）
※現地到着時のジュネーブ空港から帰国時のミラノ空港までアルプスウェイスタッフが添乗兼ガイドで同行します。
※成田空港発着が羽田空港発着となる場合があります
※上記は2人部屋を2名様で利用する場合の1名様分の料金です。※成田発着が羽田発着となる場合があります。
※燃油サーチャージが別途かかります（目安：2022年3月現在¥39,200～¥45,200）
※1人部屋追加料金は¥56,000（シングルルーム）、¥81,000（ツインのシングルコース）です。通常シングルルームはシャワーのみとなります。部屋数に限りがあるためご案内できない場合もございます。
※ツインルーム利用時でもホテルによってはシャワーのみとなる場合があります。
※日本各地からの国内線が特別料金（片道¥10,000～）にて利用可能です。
※ビジネスクラスは特別料金（往復¥350,000～）、プレミアムエコノミークラスは特別料金（往復¥140,000～）利用可能です。ご希望のお客様はお問合せください。
※日程表に記載したハイキングコースや日中の行動は、天候、残雪、ルート・コンディションなどにより変更となる場合があります。従って行動時の山岳交通機関の交通費は旅行代金に含まれず現地で実費購入します（目安：約150ユーロ）。
※含まれていないお食事（昼・夕）は同行スタッフが実費（目安合計：約200ユーロ）にてご案内します。
※現地空港到着時、出発時に待機時間が長くなる場合があります。

今シーズン限定で大阪・中部～成田・羽田間の国内線が無料です。（エコノミークラスのみ）

ピレネー山脈の名峰に迫る縦走トレッキング ピレネーグランドサークルの旅 12日間

フランスとピレネーの国境沿いのにびるピレネー山脈。山小屋泊でのロングコースもありますが、山小屋に泊まらずに、できる限りロングコースを歩きながら絶景に出会うルートを選びました。前半ではフランス側で名立たる名峰を眺めながら渓谷を巡ります。フランスピレネー最高峰ヴィニユマールを眺めるハイキングからスタートし、壮大で美しい圏谷美を誇る世界遺産ガヴァルニー大圏谷にて、あの有名な国境の峠「プレシュ・デュ・ローラン（ローランの裂け目）」を捉えながら、日帰りハイキングのできる限り間近まで迫ります。後半のスペイン側ではピレネーを代表する名峰の眺めをしっかりと楽しみます。ガヴァルニー圏谷とピレネーの山々で隔たれた南側に位置するオルデサ&モンテ・ペルデイド国立公園。世界遺産の美しいU字谷は全く雰囲気異なります。ガヴァルニー側からは目にするのできないピレネー第3の高峰モンテ・ペルデイドの雄姿に迫るロングトラバースの後は、「ツール・ド・アナト」で最も展望の良いルートをチョイスし、ピレネー最高峰アナト山に最も近いペナスケ渓谷からフランス側ルシヨン溪谷へと抜ける国境越えロングトラバースに挑戦。後半のハイライトが続きます。そして最終章、ピックデュミディ展望台からピレネー全景を見渡し、歩いてきたルートや景観に思いを馳せながら旅を締めくくります。フランスからスペイン、そしてフランスへと、ピレネー山脈をぐるりと巡る12日間、たっぷりとピレネーの魅力に迫ります。



成田発	中部・関空発	日程
¥598,000	¥608,000	7/8(金)～7/19(火)
¥628,000	¥638,000	9/1(木)～9/12(月)

日程	内容	宿泊地・食事
1	午前・午後：羽田・成田・中部・関空発⇒トゥールーズへ（途中降機地あり） 夜・深夜：トゥールーズ着。専用車にてコトゥレへ移動します。 深夜：コトゥレ着後ホテルへご案内します。 ※到着日は軽夕食です。	コトゥレ泊 → → 区
2	フランスピレネー最高峰ヴィニユマール(3298m)を正面に望む絶景ポイント、ゴープ湖へのハイキング。 【歩行：約3時間 標高差：登り約200m 下り約350m】 午後：専用車にて世界遺産のガヴァルニー大圏谷の玄関口ガヴァルニーへ移動します。 ガヴァルニー泊 朝 区タ	
3	終日：ガヴァルニー圏谷ハイキング。「ローランの裂け目」を始めマルボレ(3248m)、タイロン(3144m)などフランス側ピレネーの名峰を望む抜群の立地を誇るエスブグェット小屋へ。その後ガヴァルニー圏谷の最奥部にてヨーロッパ最大級の落差を誇る滝を目にした後はガヴァルニーへと戻ります。ダイナミックな圏谷の迫力をたっぷりと感じる1日です。 【歩行約6時間 登り約650m 下り約650m】 ガヴァルニー泊 朝 区タ	
4	終日：ガヴァルニー圏谷ハイキング。専用車にてデンテスのコル(駐車場)へ向かいハイキングスタート。ポルト・ドゥ・ブシャロ（国境）を経てサラドゥ小屋へ。「プレシュ・ドゥ・ローラン（ローランの裂け目）」を目指してできる限り近づくハイキングに挑戦します。 【歩行約6.5時間 登り/下り 約600m】 ガヴァルニー泊 朝 区タ	
5	朝：ガヴァルニーを専用車にて出発、ガヴァルニー圏谷のスペイン側、オルデサ渓谷の玄関口のトララへ移動します。移動途中、有名なツール・ド・フランスに度々登場するオーピスク峠や、フランス・スペインの国境ボルタレ峠も巡り、山岳展望をお楽しみながらの移動日です。	トルラ泊 朝 区タ
6	終日：オルデサ渓谷ハイキング。世界遺産オルデサ国立公園の登山口からハイキングスタート。まずは展望台を目指して登り詰め、オルデサ渓谷の奥に向かって渓谷全体を見渡しながらのトラバース。「ローランの裂け目」やモンテ・ペルデイドの雄姿、数々の滝の眺め、絶景のオルデサ渓谷をたっぷり楽しんだ後は、溪流沿いの道を登山口へと戻ります。 【歩行：約8時間 登り600m 下り600m】 トルラ泊 朝 区タ	
7	朝：トルラを専用車で出発。移動途中、オルデサ国立公園の東側、ピネタ渓谷に立ち寄ります。最奥部から歩き始め、角度を変えた東側からのモンテ・ペルデイドの展望に期待しながらララリ平原へのハイキングを楽しみます。その後、ペナスケ渓谷の最奥部へ移動します。 【歩行：約3時間 登り300m 下り300m】 ペナスケ泊 朝 区タ	
8	終日：ペナスケ渓谷ハイキング。ピレネー最高峰アナト山(3404m)の登頂基地レンクルサ小屋へ向かいます。背後にマラデッタ山塊が迫る小屋からさらに進み、地元でも美しいと人気を誇るアイグアリユッツ湿原エリアと滝を周遊し、アナト山と氷河の展望、アナト山が抱く氷河によって形成されたカルスト地形やエセール川への流れを体感するハイキングを楽しみます。 【歩行：約4時間 登り約500m 下り約500m】 ペナスケ泊 朝 区タ	
9	朝：ペナスケを出発。「ツール・ド・アナト」のルート上、最も展望の良いルートを辿り、アナト山北壁の展望をお楽しみながら、スペイン・フランスの国境「ポルト・デ・ペナスケ」の峠を目指します。国境からアナト山を目に焼き付けた後は、点在する山上湖を巡りながらフランス側ルシヨン渓谷へと下る、国境越えハイキングに挑戦。下山後は専用車にてサンラリースランへ移動します。 【歩行：約7時間 登り約600m 下り約1000m】 サンラリースラン泊 朝 区タ	
10	朝：サンラリースランを出発。専用車にて、ツール・ド・フランスに登場するアスパン峠を經由し、ピレネー山脈全体を見渡せるピックデュミディ展望台へ向かいます。これまで出会ったピレネーの名峰がずらりと並ぶ大パノラマをたっぷり楽しんだ後は、中間駅から下りのハイキングで旅を締めくくります。 【歩行：約2.5時間 下り約480m】 その後、専用車にてトゥールーズへ移動します。 ※夕食は実費にてお薦めのレストランへご案内します。	トゥールーズ泊 朝 区タ
11	朝：トゥールーズのホテルを出発、専用車にてトゥールーズ空港へ移動。 午前：トゥールーズ発⇒羽田・成田・中部・関空へ。（途中降機地あり）	機中泊 朝 区 区
12	朝・午前：羽田・成田・中部・関空着	→ 区 区

募集人員:10名限定 最少催行人員:6名

食事：朝食10回、昼0回、夕食8回
利用予定航空会社：エールフランス航空、ルフトハンザドイツ航空、利用予定ホテル：ホア・ジョリ、リヨンドール（コトゥレ）、ヴィニユマール（ガヴァルニー）、ヴィラルツェル（トルラ）、ホスピタル・デ・ペナスケ（ペナスケ）、イビス、メルキュール、シティーズ（トゥールーズ）
※現地到着時のトゥールーズ空港から、最終日のトゥールーズ空港までアルプスウェイスタッフが添乗兼ガイドで同行します。※成田空港発着が羽田空港発着となる場合があります。
※上記は 2 人部屋を 2 名様で利用する場合の 1 名様分の料金です。
※燃油サーチャージが別途かかります（目安：2022年3月現在¥39,200～¥45,200）
※1人部屋追加料金は¥50,000（シングルルーム）、¥72,000（ツインのシングルコース）です。通常シングルルーム はシャワーのみとなります。部屋数に限りがあるためご案内できない場合もございます。
※ツインルーム 利用時でもホテルによってはシャワーのみとなる場合があります。
※日本各地からの国内線が特別料金（片道¥10,000～）にて利用可能です。※ビジネスクラスは特別料金（往復¥350,000～）、プレミアムエコノミークラスは特別料金（往復 ¥140,000 ～）利用可能です。ご希望のお客様はお問合せください。
※日程表に記載したハイキングコースや日中の行動は、天候、残雪、ルート・コンディションなどにより変更 となる場合があります。従って行動時の山岳交通機関の交通費は旅行代金に含まれず現地で実費購入します（目安：約200 ユーロ）。※含まれていないお食事（昼・夕）は同行スタッフが実費（目安合計：約140ユーロ）にてご案内します。

今シーズン限定で大阪・中部～成田・羽田間の国内線が無料です。（エコノミークラスのみ）

スイスを熟知したアルプスウェイスタッフが自信を持っておすすめする、こだわりハイキングの旅



企画・乗務ガイド
水澤 史

スイス東部サルドーナ山塊、アレッチ氷河、ツェルマツ、ウェンゲンのロングトレイルをじっくりと歩く11日間

スイスが誇るマッターホルン、アイガー、ユングフラウ、そして世界自然遺産にも指定されているサルドーナ山塊と麓に広がるフォルダーライン渓谷の魅惑的な風景などもじっくりと堪能します。ラクス周辺では、古代ロマンシュ文化が色濃く残るスルセルヴァン地区を訪れたり、未知なるスイスの魅力にも迫ります。また、グラウビュンデン州からヴァリス州への移動も氷河特急の走る区間の一部、ラクスからフィッシュまでを利用し、ヨーロッパ最大のアレッチ氷河歩きも体験します。ラクス、ツェルマツ、ウェンゲンでは連泊するので、じっくりと屈指のロングトレイルを歩けるのが最大の魅力です。スイスアルプスの名峰、世界遺産の魅力をじっくりとアクティブに体験されたいハイカーにお勧めなとっておきなスイスの山旅へご案内します。

成田発	中部・関空発	日程
¥542,000	¥552,000	6/25(土)～7/5(火)
¥594,000	¥604,000	9/3(土)～9/13(火)

日程	内容	宿泊地・食事
1日目	午前：成田・中部・関空よりチューリッヒへ（スイス・インターナショナルエアラインズ以外は途中降機地あり） 夕刻：チューリッヒ空港到着後、専用車でラクスへ移動します。	ラクス泊 朝 夕
2日目	朝：ラクス・プリムス周辺のハイキングへご案内します。 サルドーナ山塊、フォラプ氷河の絶景をお楽しみ下さい。 ＜歩行：約4時間＞	ラクス泊 朝 夕
3日目	朝：ラクス発氷河特急の区間をフィッシュまで列車移動します。 途中、ディセンティスへ立ち寄りハイキングへご案内します。＜歩行約2時間＞ 終了後はフィッシュへ列車で移動します。 夕刻：フィッシュ着、着後ホテルへご案内します。	フィッシュ泊 朝 夕
4日目	朝：フィッシュからアレッチ氷河ハイキングへご案内します。 ユングフラウから流れ落ちる壮大なアレッチ氷河の景観をお楽しみ下さい。＜歩行約3時間半＞ 午後：終了後は専用車でツェルマツへ移動します。 夕刻：ツェルマツ着、着後ホテルへご案内します。	ツェルマツ泊 朝 夕
5日目	朝：ツェルマツ周辺のロングトレイルへご案内します。 シュワルツゼーからヘルンリ小屋へのハイキングへ。 午後：復路はマッターホルンの北壁に迫るシュタッフフェルトトレイルを歩きます。 ＜歩行約5.5時間＞	ツェルマツ泊 朝 夕
6日目	朝：ツェルマツ周辺のロングトレイルへご案内します。 テッシュアルプからスネガ経由ゴルナーグラード展望台へ。＜歩行約5.5時間＞ マッターホルンの雄姿とミシャベル山群、フィデル氷河、ゴルナー氷河、モンテローザ峰の移り変わる風景をじっくりとお楽しみ下さい。 ツェルマツ泊 朝 夕	ツェルマツ泊 朝 夕
7日目	朝：ツェルマツ発列車でテッシュ、テッシュから専用車でウェンゲンへ移動します。 途中、レッチェンタールに立ち寄り、秘境的景観を楽しみます。 午後：ウェンゲン着、着後ホテルへご案内します。	ウェンゲン泊 朝 夕
8日目	朝：ウェンゲン周辺のロングトレイルへご案内します。 メンリッペン経由でアイグラートレイルをじっくりと歩きます。（歩行約4時間） アイガーグレッシャーから登山電車でユングフラウヨッホ展望台へ。 4日目に歩いたアレッチ氷河の景観をお楽しみ下さい。 終了後は列車でウェンゲンへ戻ります。	ウェンゲン泊 朝 夕
9日目	朝：ミュレンン周辺のロングトレイルへご案内します。 ミュレンンへ移動して周辺を散策した後、ノースフェイストレイルを歩きます。＜歩行約5.5時間＞ 終了後はシルトホルン山頂へ上がり、ユングフラウ3山の夕景をお楽しみ頂きます。 夕刻：ウェンゲンホテル着	ウェンゲン泊 朝 夕
10日目	朝：ウェンゲン発専用車でチューリッヒ空港へ移動 午前：チューリッヒ空港着 午後：チューリッヒ空港発→成田・中部・関空へ（スイス・インターナショナルエアラインズ以外は途中降機地あり）	機中泊 朝 夕
11日目	朝・午前：成田・中部・関空着	機中泊 朝 夕

※日程1日目チューリッヒ空港到着時から日程10日目チューリッヒ空港出発時までアルプスウェイスタッフが添乗兼ガイドを担当します。
※上記旅程に記載された山岳交通機関の交通費は実費となります。
（約200スイスフラン目安、但し滞在期間の移動に利用する列車代等をツアー料金に含まれております）
食事：朝9回・昼0回・夕食9回 最少催行人数6名、募集人数10名
利用予定航空会社：スイスインターナショナルエアラインズ、ルフトハンザドイツ航空、フィンランド航空、オーストリア航空
利用予定ホテル：シグナホテル（ラクス）、エギッスホルン、クリスチヤニア（フィッシュ）、アルペンリゾート、ホリデー、バルナス（ツェルマツ）、ベルベデーレ（ウェンゲン）
※燃油サーチャージ目安は2022年3月現在は¥39,200～¥45,200
※2人部屋利用での大人1人分の代金です。
※1人部屋追加料金は¥56,000（シングルルーム）、¥81,000（ツインのシングルユース）となります。
シングルルームはシャワーのみとなる場合があります。



企画
あだち まさこ
足立 真子

スイス中心部、絶景の峠越えルートと山上湖を巡る アンデルマツ・グリムゼール峠・マイリンゲン 10日間

スイス中央部からレマン湖を經由し地中海へと続くローヌ川。源流となるローヌ氷河を取り囲むように位置するフルカ峠、グリムゼール峠、北側のステン峠、その中心にはダンマストック(3630m)、ガーレンストック(3586m)、ステンホルン(3502m)などの名峰が聳えます。ヌフェネン峠、ゴツタルド峠など、スイスを代表する峠が集中する中央部をアンデルマツからマイリンゲンへ移動しながら風光明媚な峠を巡り、中央に連なる高峰と氷河が織り成す展望に出会う山上湖ハイキングへご案内します。

成田発	中部・関空発	日程
¥518,000	¥528,000	6/29(水)～7/8(金)
¥588,000	¥598,000	9/14(水)～9/23(金)

日程	内容	宿泊地・食事
1日目	午前：成田・中部・関空発→チューリッヒへ（スイス・インターナショナルエアラインズ以外は途中降機地あり） 夕刻：チューリッヒ到着後、専用車にてアンデルマツへ移動します。	アンデルマツ泊 朝 夕
2日目	氷河特急路線で最高地点の峠オーバーアルプスへ列車で移動後ゴンドラを乗り継いでシュニーヒューナスストック展望台(2600m)へ。クール方面へと続く谷を見渡した後はルター湖を經由しアンデルマツ方面へのパノラマ・ハイキングで定積ら。 ＜歩行：約2時間＞	アンデルマツ泊 朝 夕
3日目	ゲシュネンからダンマストックに向かって伸びるゲシュネンタール(谷)最奥部のゲシュネンアルプゼーは地元が誇るハイキングポイント。列車とポストバスを乗り継いでハイキングスタート地点の湖へ。谷奥に聳えるダンマストックの雄姿に期待してゲシュネンアルプゼー一周ハイキング＜歩行：約3.5時間＞	アンデルマツ泊 朝 夕
4日目	ポストバスを利用してフルカ峠(2429m)へ移動しハイキングスタート。ローヌ川の原点ともなるローヌ氷河に向かって歩くパノラマコースは前年のハイライト。車道より高い地点から前方にローヌ氷河をとらえます。＜歩行：約3.5時間＞	アンデルマツ泊 朝 夕
5日目	アンデルマツから専用車で出発。歴史色の深いゴツタルド峠(2106m)からアイロ口へと続くつづら折「トレモラ」を通りスイス国内道路で最も高い地点ヌフェネン峠(2478m)を經由しベルバルド方面へ、ロープウェイリフトで向かうローカル色濃いフルグディ展望台(2560m)からヴァリス州やベルナーオーバーラントの高峰を見渡した後は、山上湖ウィルフルゼーを周遊するハイキング。その後グリムゼール峠(2165m)へ移動します。＜歩行：約2時間＞ ※6月発は運行状況により立寄展望台とハイキングが変更となる場合があります。	グリムゼール峠泊 朝 夕
6日目	グリムゼール峠から奥へ小さな山上湖を經由しながらオーバーアルプゼー湖畔の小屋を目指します。オーバーアルプ氷河やオーバーアルホルン湖だけでなくローヌ氷河側も振り返りながら1日かけてたっぷりと高峰と氷河のパノラマ展望を満喫します。＜歩行：約5.5時間＞	グリムゼール峠泊 朝 夕
7日目	専用車にてガドメンタール(谷)へ移動、トリフトゴンドラでハイキングスタート地点へ。山上のトリフト湖手前にかかる吊り橋を目指すハイキング。吊り橋は湖奥のトリフト氷河のビューポイントです。 ハイキング後は、ステン峠へ立ち寄った後マイリンゲンへ移動します。 ＜歩行：約3.5時間＞	マイリンゲン泊 朝 夕
8日目	アルペンタワー展望台から角度を変えたアイガーやヴェターホルンを望んだ後ハイキングスタート。タンネンゼーを經由し、エングストレンゼーへの山上湖を巡るパノラマハイキングで締めくくります。 マイリンゲンへは路線バスで戻ります。＜歩行：約4.5時間＞	マイリンゲン泊 朝 夕
9日目	専用車にてチューリッヒ空港に移動、チューリッヒ空港→成田・中部・関空の各空港へ。（スイス・インターナショナル・エアラインズ以外は途中降機地あり）	機中泊 朝 夕
10日目	朝・午前：成田・中部・関空着	機中泊 朝 夕

※日程表に記載したハイキングコースや日中の行動は、天候、残雪、ルート・コンディションなどにより変更となる場合があります。従って行動時の山岳交通機関等の交通費は旅行代金に含まれず現地で実費購入となります（目安：約250スイスフラン）。
※新型コロナウイルスの感染状況や交通機関の運行状況等の理由で移動手段やルートが変更となる場合があります。
※現地空港、到着時・出発時に待機時間が長くなる場合があります。
※成田空港発着が羽田空港発着となる場合があります。
食事：朝8回・昼0回・夕食7回
最少催行人員：6名、募集人員10名限定
予定航空会社：スイスエアラインズ、ルフトハンザドイツ航空、フィンランド航空、オーストリア航空
利用予定ホテル：
アンデルマツ：アルペンホテル・シュルツェル、クラウン、オーロラ、ドライケーニゲ&ポスト
グリムゼール峠周辺：グリムゼール・バスヘーエ、グリムゼール・ホスピス、ハンテック
マイリンゲン：ヴィクトリア、マイリンゲン、シャロックホームズ、パークホテル
※ツインルームでもシャワーのみ、クイーンベッドとソファベッド利用となる場合があります。
※料金は2人部屋利用での大人1人分の代金です。
※燃油サーチャージ目安は2022年3月現在は¥39,200～¥45,200
※1人部屋追加料金は¥50,000（シングルルーム）、¥72,000（ツインのシングルユース）です。
通常シングルルームはシャワーのみとなり、部屋数に限りがあるためご案内できない場合もございます。※ツインルーム利用時でもシャワーのみとなる場合があります。
※含まれていないお食事（昼・夕）は同行スタッフが実費（目安合計：約200スイスフラン）にてご案内します。



企画
つくい かよこ
津久井 加代子

のんびり絶景ハイキングと湖畔の滞在を楽しむ 中央スイスとブリエンツ 8日間

中央スイスの知られざる展望スポット、フロンナルプシュトックとブリエンツロートホルン山頂からの尾根歩きハイキングや、地元で人気のとっておきのルートにゆっくりとしたペースでご案内。歴史あるリギ登山鉄道や可愛い蒸気機関車、3連ゴンドラ、最新の急勾配ケーブルカーなどスイスならではの山岳交通機関も利用します。ウェグギスとブリエンツ2か所の湖畔でのんびりとご滞在をお楽しみください。

成田発	中部・関空発	日程
¥512,000	¥522,000	6/24(金)～7/1(金)
¥598,000	¥608,000	9/23(金)～9/30(金)

日程	内容	宿泊地・食事
1日目	午前：成田・中部・関空発→チューリッヒへ（スイス・インターナショナル・エアラインズ以外は途中降機地あり） チューリッヒ空港到着後、アルプスウェイスタッフが空港でお出迎えします。 専用車にてルツェルン近郊の湖畔の町、ピラトゥス山の眺望が良いウェグギスへ移動します。 スタッフは最終日のチューリッヒ空港まで全行程同行し添乗兼ガイドします。	ウェグギス泊 朝 夕
2日目	専用車にてケーブルカー乗場へ移動。山上の村シュトースまで「世界一急勾配」＝最高勾配110%のユニークな形のケーブルカーを利用します。リフトに乗り継ぎクリンゲンシュトック1,903mからハイキングをスタート、眼下にスイス建国ゆかりの地リユットの野、リギ山、ピラトゥス山が見渡せる断崖絶壁のフロンナルプシュトック展望台1,910mまで解放感のある尾根歩きを楽しみます。 専用車にてピラトゥス山の姿が美しいウェグギスへ。 ＜歩行：約3時間＞	ウェグギス泊 朝 夕
3日目	湖船にて対岸のベッケンリードへ移動。ロープウェイ利用でクレーベンアルプに上り、シュトックヒュッテまでハイキング。中央スイスの入り組んだ湖と山々の眺望が素晴らしい地元の人々に人気のスポットです。その後、路線バスと湖船でフィツツナウへ移動し、150周年を迎えたヨーロッパ最古のリギ山岳鉄道でリギ山を周遊して、ウェグギスに戻ります。 ＜歩行：約2時間＞	ウェグギス泊 朝 夕
4日目	専用車にてエメラルドグリーンに輝くベルナーオーバーラント湖畔のブリエンツへ移動後、湖船にて対岸のギースパッハへ。滝見ハイキングやブリエンツ湖畔の散策にご案内します。	ブリエンツ泊 朝 夕
5日目	赤い蒸気機関車で有名なブリエンツロートホルン鉄道で山頂へ。ロートホルン山頂からシヨーンビュール展望台までの尾根歩きでベルナーオーバーラントの山々とブリエンツ湖の絶景ハイキングを満喫します。その後、トッレレンからはロープウェイ利用でレングルン湖まで下り、列車にてブリエンツに戻ります。 ＜歩行：約4時間＞	ブリエンツ泊 朝 夕
6日目	列車と路線バスでトゥーン湖の北側の村ベアテンベルクへ移動。3連ゴンドラを利用してニーダーホルン展望台へ上がります。アイガー・メンヒ・ユングフラウを中心にニーゼンやベルナーアルプス全体の雄大な景色が眺められる展望ハイキングを楽しみます。 ＜歩行：約3時間＞	ブリエンツ泊 朝 夕
7日目	専用車にてチューリッヒ空港に移動、チューリッヒ空港→成田・中部・関空の各空港へ。（スイス・インターナショナル・エアラインズ以外は途中降機地あり）	機中泊 朝 夕
8日目	朝・午前：成田・中部・関空着	機中泊 朝 夕

※この旅行ではデルバス、ベルナーオーバーラントドリージョナルバスの2等を利用します。
※日程表に記載したハイキングコースや日中の行動は、天候、残雪、ルート・コンディションなどにより変更となる場合があります。
※新型コロナウイルスの感染状況や交通機関の運行状況等の理由で移動手段やルートが変更となる場合があります。
※現地空港、到着時・出発時に待機時間が長くなる場合があります。
※成田空港発着が羽田空港発着となる場合があります。
食事：朝6回・昼0回・夕食5回
最少催行人員：6名、募集人員10名限定
予定航空会社：スイスエアラインズ、ルフトハンザドイツ航空、フィンランド航空、オーストリア航空
利用予定ホテル：
ウェグギス(ゴツタルド)、ブリエンツ(ヴァイセスクロイツ、ブリエンツアービューリ、ペーレン)
※料金は2人部屋利用での大人1人分の代金です。
※燃油サーチャージ目安は2022年3月現在は¥39,200～¥45,200
※1人部屋追加料金は¥40,000（シングルルーム）、¥54,000（ツインのシングルユース）です。
通常シングルルームはシャワーのみとなります。部屋数に限りがあるためご案内できない場合もございます。※ツインルーム利用時でもシャワーのみとなる場合があります。
※行動時の山岳交通機関、湖船、路線バス等の交通費は旅行代金に含まれていません。
※含まれていないお食事（昼・夕）は同行スタッフが実費（目安合計：約150スイスフラン）にてご案内します。



企画
もりした まさみ
森下 雅史

スイスの伝統的な山村から世界遺産ブリュームリスアルプを望む アーデルボーデン・カンドルシュテーク 8日間

ベルナーオーバーラント地方に位置する滞在地ではバルコニーに花が飾られた木造シャレーが立ち並び世界遺産ブリュームリスアルプの山々を望むハイキングをお楽しみいただけます。アーデルボーデンではスイスで2番の落差を誇るエングシュトリゲン滝やエルシグホルン山頂よりベルナーアルプスからジュラ山脈までの大パノラマ。移動日はニーゼンに立ち寄りトゥーン湖やジンメ谷を眺望。カンドルシュテークでは壮大な山の風景と一番人気の神秘的な山上湖エッシェン湖へご案内します。

成田発	中部・関空発	日程
¥522,000	¥532,000	7/6(水)～7/13(水)
¥552,000	¥562,000	9/6(火)～9/13(火)

日程	内容	宿泊地・食事
1日目	午前：成田・中部・関空発→チューリッヒへ（途中降機地あり） 午後・夕刻：チューリッヒ空港到着後、専用車にてアーデルボーデンへ移動します。	アーデルボーデン泊 朝 夕
2日目	定期バスとケーブルカーを乗り継ぎエングシュトリゲンアルプへ。平らで円形のトレイルに放牧牛や山小屋が点在します。標高2,000mの高原から山岳展望はスイスの文化調査で国の重要な場所として選ばれている場所で見慣らしのハイキング。昼食後はスイスで2番の落差600mを誇るエングシュトリゲン滝を間近にしながら町へ下ります。	アーデルボーデン泊 朝 夕
3日目	定期バスとケーブルカーを乗り継ぎエルシグアルプへ。エルシグ湖を通り標高2,341mのエルシグホルン登頂を目指します。山頂よりベルナーアルプス、トゥーン湖からジュラ山脈の大パノラマをお楽しみください。	アーデルボーデン泊 朝 夕
4日目	朝、アーデルボーデンを出発、専用車でカンドルシュテークへ移動。ロープウェイでスピンビュールへ上がり、ゲンミ峠手前に佇む山上湖ダウベンゼーへの周遊ハイキング。	カンドルシュテーク泊 朝 夕
5日目	ロープウェイでエッシェン山頂へ。エメラルドに輝く神秘的なエッシェン湖の周りをハイキング。	カンドルシュテーク泊 朝 夕
6日目	ロープウェイにてアルメンアルプへ移動後、フィルスト山頂を目指します。ブリュームリスアルプの山々だけでなく、アイガー・メンヒ・ユングフラウ三山の眺望にも期待して。	カンドルシュテーク泊 朝 夕
7日目	早朝、専用車でチューリッヒ空港へ移動します。 午前・午後：チューリッヒ空港→成田・中部・関空へ（途中降機地あり）	機中泊 朝 夕
8日目	朝・午前：成田・中部・関空着	機中泊 朝 夕

※日程表に記載したハイキングコースや日中の行動は、天候、残雪、ルート・コンディションなどにより変更となる場合があります。従って行動時の山岳交通機関等の交通費、荷物託送代は旅行代金に含まれず現地で実費購入となります。（山岳交通費：約100スイスフラン）
※新型コロナウイルスの感染状況や交通機関の運行状況等の理由で移動手段やルートが変更となる場合があります。
※現地空港、到着時・出発時に待機時間が長くなる場合があります。
成田空港発着が羽田空港発着となる場合があります。
食事：朝6回・昼0回・夕食5回
利用予定ホテル：アーデルボーデン（アーデルボーデン）、ベルナーホフ（カンドルシュテーク）
※ツインルームでもシャワーのみ、クイーンベッドとソファベッド利用となる場合があります。
※料金は2人部屋利用での大人1人分の代金です。
※燃油サーチャージ目安は2022年3月現在は¥39,200～¥45,200
※1人部屋追加料金は¥40,000（シングルルーム）、¥50,000（ツインのシングルユース）です。通常シングルルームはシャワーのみとなり、部屋数に限りがあるためご案内できない場合もございます。※ツインルーム利用時でもシャワーのみとなる場合があります。
※含まれていないお食事（昼・夕）は同行スタッフが実費（目安合計：約200スイスフラン）にてご案内します。

全こだわりスイスコース共通のご案内

※今シーズン限定で大阪・中部～成田・羽田間の国内線が無料です。（エコノミークラスのみ）
※各国の感染状況と航空会社運航日が変動となる場合は日程や行動内容を一部変更してご案内します。
※日程表に記載したハイキングコースや日中の行動は天候やトレイルのコンディション等により変更となる場合があります。
予定航空会社：スイスインターナショナルエアラインズ、ルフトハンザドイツ航空、フィンランド航空、オーストリア航空
※日本各地からの国内線が特別料金（片道¥10,000～）にて利用可能です。
※ビジネスクラスは特別料金（往復¥350,000～）にて利用可能です。
ご希望のお客様はお問合せください。



企画・添乗ガイド
みずさわ 真実と
水澤 史

イベリア半島最南のシエラネバダ山脈と カナリア諸島が誇るスペイン最高峰テイデ山に迫る スペイントレッキングの旅10日間

スペイン・イベリア半島のアンダルシア州最南端に位置するシエラネバダ山脈は、グラナダ県とアルメリア県に裾野を分ける3,000m級の広大な山塊です。スペイン本土では最高峰のムラセン山(3,480m)をはじめ、ベレット山(3,393m)、アルカサパ山(3,371m)を中心に万年雪で覆われた美しい山容が魅力です。シエラネバダ山脈を多方向からアプローチすると変化に富んだ景観を満喫するトレッキングへご案内します。また、ツアー後半はカナリア諸島のテネリフェ島に移動して、テイデ国立公園内に聳えるスペイン最高峰テイデ山(3,718m)山頂を目指すトレッキングへご案内します。氷河を纏った雄大なテイデ山からの景観は眼下に大西洋を見おろす大パノラマと火山帯に点在する広大なカルデラ迫力ある景観と出会うことができます。シエラネバダ、カナリア諸島ともにこの地域に生息する固有種の高山植物を発見したり、トレッキングの合間に点在する観光スポットにも立ち寄りスペインの山旅の奥深い魅力を存分に体験いただけます。

成田発	中部・関空発	日程
¥558,000	¥568,000	7/3(日)~7/12(火)
¥538,000	¥548,000	9/16(金)~9/25(日)

日程	内容	食事・宿泊地
1日目	午後または夜：成田・羽田・中部・関空発→マドリッドへ。	機内泊 □☑→
2日目	昼：マドリッド空港着、午後→グラナダへ 夕刻：グラナダ空港着、着後専用車でシエラネバダへ移動。	シエラネバダ泊 朝☑夕
3日目	シエラネバダスキー場からアクセスできる展望トレッキングへご案内します。 <歩行約3時間半・標高差約300m> 終了後はグラナダ観光へご案内します。	シエラネバダ泊 朝☑夕
4日目	専用車でコルラード・セビージャへ、シエラネバダ山脈でも絶景を誇るトレヴェンケピーク(2,079m)へのトレッキングへご案内します。 <歩行約5時間・標高差約660m>	シエラネバダ泊 朝☑夕
5日目	専用車で国立公園事務所へ、スペイン本土最高峰ムラセン山(3,480m)の北壁と点在する湖水を望む周回トレッキングへご案内します。 <歩行約6時間30分・標高差約940m>	シエラネバダ泊 朝☑夕
6日目	朝：グラナダ発、グラナダ空港へ 午前：グラナダ空港発→マドリッドへ 午後：マドリッド空港発→テネリフェ空港へ 夕刻：テネリフェ空港着、着後テイデ公園へ移動	サンタ・クルス泊 朝☑夕
7日目	専用車でケーブルカー駅へ、山頂駅(3,555m)からスペイン領最高峰のテイデ山頂(3,718m)へのトレッキングへご案内します。 <歩行約4時間・標高差約170m>	サンタ・クルス泊 朝☑夕
8日目	午前：テネリフェ島の観光スポットをご案内します。 午後：テネリフェ空港発→マドリッドへ 夕刻：マドリッド空港着、着後ホテルへご案内します。夜はフラメンコショーへご案内します。(オプションツアーとなります) ※7日目の天候が悪い場合はテイデ山トレッキングの予備日となります。	マドリッド泊 朝☑夕
9日目	午前または午後：マドリッド発→成田・中部・関空へ(途中降機地あり)	機中泊 朝☑→
10日目	午後または夕刻：成田・中部・関空着	→☑☑

※日程表に記載したハイキングコースや日中の行動は天候やトレイルのコンディション等により変更となる場合があります。

食事▶朝8回・昼0回・夕8回 最少催行人員▶6名、募集人員10名
利用予定航空会社▶イベリアスペイン航空、エミレーツ航空、エティハド航空、日本航空
利用予定ホテル▶GHMマナチュェリ、ケニア(シエラネバダ)、カナダス・デル・テイデパドール(テネリフェ島)ヒルトンマドリッド(マドリッド空港)

※燃油サーチャージ目安は2022年3月現在は¥39,200~¥45,200
※1人部屋追加料金は¥72,000(ツインのシングルユース)です。
※日本各地からの国内線が特別料金(片道¥10,000~)にて利用可能です。
※ビジネスクラスは特別料金(往復¥350,000~)、プレミアムエコノミークラスは特別料金(往復¥140,000~)利用可能です。ご希望のお客様はお問合せください。
※今シーズン限定で大阪・中部→成田・羽田間の国内線が無料です。(エコノミークラスのみ)

スペイン最高峰テイデ山(3,718m)
©スペイン政府観光局



お申込みの際に必ずお読みください。

お申込みからご出発まで

- お申し込み**
まずお電話で空き状況をご確認の上、ご予約ください。その際、必ずパスポートと同じ名前でお申込みください(特にハネムーンでご参加のお客様)。予約確認書が到着後、7日以内に旅行参加申込書を郵送、申込金お1人様5万円をお支払いください。旅行参加申込書と申込金を当社が受理した時点でご旅行契約の成約となり、ホテルほか現地手配を開始します。
※銀行振込手数料はいずれもお客様のご負担となります。
※クレジットカード決済でのお支払いも承ります。
- 書類の送付**
申込書、申込金の到着確認後、出発の約45日前に残金の請求書、他旅行の補正ご案内等の書類をお送りいたします。
- 渡航手続き**
既にパスポートをお持ちの方も残存期間(出国時+3カ月以上)をご確認ください。海外旅行傷害保険のご加入の方はお早めに、遅くともご出発の2週間前までに申込書を当社までお送りください。
- 残金のお支払**
請求書に記載された期日までに、残金を銀行振り込みにてお支払いください。
- 最終確定書類送付**
ご出発の約2週間前までに、最終の日程集合案内等を含む資料一式を送付いたします。
- ご出発**
指定の集合場所、時刻にご集合ください。パスポートをお忘れなく。

募集型企画旅行条件(要約)

この旅行は(株)フェロートラベル(東京都渋谷区道玄坂2-16-8・観光庁長官登録旅行業664号)、(以下「当社」)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。募集型企画旅行契約の内容・条件についての詳細は別紙条件書、最終日程表及び当社募集型企画旅行約款によります。

- 旅行代金に含まれるもの
利用交通機関の運賃、宿泊料金(2名1室利用)、食料料金、3辺(縦・横・高さ)の和が158cm以内かつ23kg以内の荷物2個、ビジネスクラスは3辺(縦・横・高さ)の和が158cm以内かつ32kg以内の荷物2個。
- 旅行代金に含まれないもの
超過手荷物料金、クリーニング代、電話代、飲物代、その他個人的性質の諸費用、渡航手続関係費用、運送機関の譲り付加運賃、ハイキング時の定期路線バスやロープウェイなど山岳交通機関の料金。
- 旅行代金のお支払い及び取消料
代金のお支払い：旅行出発の前日から起算して通常45日前までにお支払いいただけます。

取消料：お客様の都合でご旅行を取り消される場合のキャンセル料は以下の通りです。

旅行契約の解除期日	取消料
繁忙期(7/20~8/31) 旅行開始日の前日より起算して40日前から31日前まで	旅行代金の10%
旅行開始日の前日より起算して30日前から3日前まで	旅行代金の20%
旅行開始日の2日前から当日まで	旅行代金の50%
旅行開始後及び無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

※以上の旅行条件は2022年3月1日を基準としております。その他詳細につきましては別紙旅行条件書をお読みください。

■国内線ご利用のお客様へ
日本各地からの国内線が特別料金(片道¥10,000~)にて利用可能です。ビジネスクラスは特別料金(往復¥350,000~)にて利用可能です。お取りできる便には制限があります。また、乗継時間によっては、前泊・後泊が必要な場合もあります。その際の費用は、お客様負担となります。羽田→成田間の移動が必要になる場合の交通費はお客様負担となります。その他の空港から乗継ご希望のお客様はお問い合わせください。

■燃油サーチャージについて
ご旅行代金には各航空会社による燃油サーチャージ(燃油付加運賃)は含まれておりません。出発日や利用航空会社により必要となる場合がありますので、ご旅行代金と合わせてお支払いください。詳しくは、お問い合わせください。料金はツアー申込み時にスタッフがご案内いたします。

■各国の感染状況など航空会社運航日の変動となる場合はツアー日程や行動内容を一部変更してご案内します。

■ハイキングツアーの催行決定について
アルプスウェイでは外務省発表の渡航レベル2以下の場合にツアー催行決定とします。厚生労働省の水際対策、現地の駐在員・取引関係者からの情報をもとに、ご出発の45日前を目途に催行判断をしてお申込のお客様にご案内します。

アルプスウェイのホームページはこちら



最新情報を毎月配信中のメールマガジン「Fガゼット」をぜひご登録ください。こちらのQRコードからご一読いただけます。



旅行企画・実施：株式会社 フェロートラベル FELLOW TRAVEL

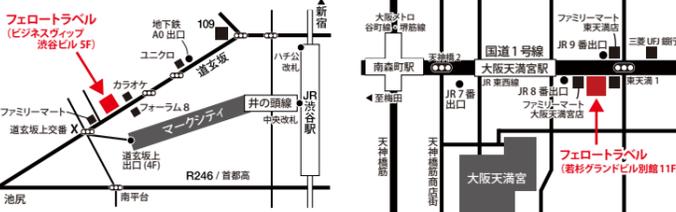
観光庁長官登録旅行業第664号
社団法人日本旅行協会(JATA)会員

東京本社 大阪支店

Tel. (03)5489-9541
Fax. (03)5489-6300
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂2-16-8
ビジネスウィップ渋谷ビル5F
e-mail info@fellow-travel.co.jp

Tel. (06)6335-9126
Fax. (06)6352-8001
〒530-0044 大阪市北区東天満1-11-15
若杉グランドビル別館11F
e-mail osaka@fellow-travel.co.jp

営業時間：月・火・水・金曜10時~16時
木・土・日曜・祝日は休業



総合旅行業務取扱管理者：水澤史(東京本社)・足立真子(大阪支店)
●総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し担当者からの説明にご不満な点があれば、ご連絡なく上記の取扱管理者にお尋ね下さい。

アルプスウェイ 2022年6月~9月

FELLOW TRAVEL

ヨーロッパハイキング



ドロミテ
南チロル
フレンチアルプス
ピレネー
スペイン アンダルシア&カナリア諸島

スタッフこだわりスイスハイキングの旅 ALPS WAY. We Love Swiss



スイス東部サルドーナ山塊、アレッチ氷河、ツェルマツト、ウェンゲンの
ロングトレイルをじっくりと歩く11日間
アンデルマツト・グリムゼル峠・マイリンゲン 10日間
中央スイスとブリエンツ 8日間
アーデルボーデン・カンドルシュテーク 8日間